様式第５号（第10条関係）

深夜勤務・時間外勤務制限請求書

|  |
| --- |
| 請求年月日　　　　年　　月　　日　　　　　　学校長　様 |
| 　次のとおり | □養育□介護 | のため | □深夜勤務□時間外勤務 | の制限を請求します。 |
| 請求者　所属名　　　　　　　　　　　職名　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　㊞ |
| １ | 請求に係る子又は要介護者 | 氏名 |  |
| 続柄等 |  |
| 生年月日 | 　　　　年　　　月　　　日生（□出産予定日） |
| 養子縁組の効力が生じた日 | 　　　　年　　　月　　　日 |
| ２ | 職員の配偶者で当該子の親である者の有無及び状況 | □有 | □深夜において就業している（深夜勤務の制限を請求する場合のみ）□就業している（時間外勤務の制限を請求する場合のみ）□負傷、疾病、身体上又は精神上の障害により養育又は介護が困難である□産前８週間（多胎妊娠の場合にあっては、14週間）又は産後８週間以内である | □無 |
| ３ | 要介護者の状況及び具体的な介護の内容 |  |
| ４ | 請求に係る期間 | 深夜勤務の制限 | 　　　年　　　月　　日から　　　年　　　月　　日まで | □毎日□その他（　　　　） |
| 時間外勤務の制限 | 　　　年　　　月　　日から□１年　　　　　　　□１年に満たない期間（　　月） |
| （注）１について①「続柄等」欄には、請求に係る子又は要介護者との続柄等（請求に係る子が規則第1条の8第2項に規定する特別養子縁組の成立前の監護対象者等に該当する場合にあっては、その事実。）を記入する。②「生年月日」欄及び「養子縁組の効力が生じた日」欄は、子を養育するための請求の場合のみ記入すること。なお、請求に係る子が請求の際に出生していない場合には、「生年月日」欄に出産予定日を記入し、「出産予定日」の□にレ印を記入すること。２について1. この欄は、子を養育するための請求の場合のみ記入すること。
2. 「就業している」とは、就業日数が１月に３日を超えることをいう。
3. 「深夜において就業している者」とは、深夜における就業日数が１月に３日を超える者をいう。

３についてこの欄は、要介護者を介護するための請求の場合のみに記入すること。４について子を養育するために深夜勤務の制限を請求する場合には、当該請求に係る子が満６歳に達する日以後の最初の３月31日以前の日を制限終了日として請求すること。 |

（注）

　　　氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。